

楽しさ自給率の高いまちへ

だい

広報
DAISEN

せん

2019
No.195
11

主な内容

みんなでやらいや！協働のまちづくり	2-3
地方創生事業検証結果	4-5
人事行政の運営について	6-7
平成 30 年度決算の状況	8-12
きょういく通信	13-15
人権のつぼ	16
うるおい通信	17
まちの話題	18-19
お知らせ	20-27

「えいっ！」

グラウンドゴルフリレー。

地域のスポーツイベントが行われ、大人も子どももスポーツの秋を楽しみました。（関連記事は 15 ページ）



みんなでやらいや！ 協働のまちづくり

今月は『支え合いのまち御来屋』と
『地域自主組織 なわのわ』です。

『支え合いのまち御来屋』

誰でも参加できる環境づくり

【8月4日・夏休みサンセットウォーク】

御来屋夕日公園を発着点にして、大人と子どもがグループに分かれて御来屋街道を歩く「サンセットウォーク」を実施しました。

スタンプラリー形式で、指定された4か所のポイントを目指し、地図を見ながら進みます。漁村センターとお魚センターを間違えるハプニングもありましたが、全グループが無事にゴールできました。ゴールでは、スタッフ特製の豚丼を参加者に提供し、みんなでおいしくいただきました。

また、今回は乗り物体験として、御来屋消防団の消防車が出動しました。子どもたちは、普段乗ることのない消防車にドキドキしながら乗車し、大はしゃぎでした。

残念なことに曇り空だったため、夕日を見ることはできませんでしたが、参加者からは「楽しかった」「歩くのにちょうど良い距離だった」「子どもとゆつくり話をするのができた」などの感想をいただきました。

大人34人、子ども50人、支え合いのまちスタッフ12人、さらには御来屋

地区以外の方の参加があり、100人規模の大きなイベントとなりました。また来年も開催してほしいとの声が多数ありましたので、スタッフ一同今後もしっかり企画したいと思います。

【9月30日・防災講演会】

鳥取大学工学部 社会システム土木系学科地圏環境工学研究室助教の野口竜也先生を講師に、「地震のしくみと地震対策について」と題して講演会を開いたところ、地区内外から関心を寄せていただき、たくさんの方が参加してくださいました。

地震の揺れ方やしくみ、大山町内の地盤調査の結果など、具体的な情報を交えてわかりやすく講演いただきました。自宅の調査に活かせる耐震診断表も参加者に配布され、改めて住まいの安全を確認するいい機会になりました。今後も鳥取大学と連携し、安全安心に暮らせるまちづくりに取り組んでいきます。

◆問い合わせ先

支え合いのまち御来屋 事務局
(役場・企画課内)

☎0859・54・5202

『地域自主組織 なわのわ』

三つの「わ」始めました！

今年4月に設立となった、地域自主組織「なわのわ」。なわほ（旧名和保育所）を拠点とし、「集まる」「つながる」「やってみる」の三つが循環する場づくりを目指しています。今回は、この半年間を振り返り、動き出した活動についてご紹介します。

『食べる』『つくる』『遊ぶ』 なわほの三つの「わ」

『ごはんのわ』

一品持ち寄りのごはん会です。それぞれが好きな食べもの・飲みものを持ち寄り、雑談しながら、いつもとはちょっと違う晩ごはんを楽しみます。地元の方はもちろん、町外の方の参加者もあり、ゆるやかにつながる交流の場にもなっています。毎月第3金曜日の夜に開催。

『リノベのわ』

なわほの改修ワークショップです。みんなで食べたり料理をしたり、だれでも一日店長ができる「コミュニティキッチン」づくりを進めています。その改修（リノベーション）を



▲「対話」を大切にしています

自分たちで行います。サポート講師には、島根県津和野町でレストラン「糧」を運営しながらも、設計から施工までを自身で手がける大江健太さん。ものづくりの学びを通じての交流が少しずつ広がっています。毎月1～3回不定期開催。

『つながりのわ』

なわほのオープンデイです。会議室や遊戯室、園庭などのなわほの一部スペースを開放する日です。読書／日曜大工／運動／パソコン作業な

ど、好き好きに過ごしてもらっています（Wi-Fi完備）。また、集落支援員がいますので、スペースを利用した企画相談なども受け付けています。毎月1～2回開催。

三つの「わ」の活動は、今後も定期的に続けていきます。



▲雑談から新企画が生まれるかも



▲テゴテゴ会議にも使用されました

なわほの使い方の アイデアを絶賛募集中

なわほでは、8月末にタコライスやビール、花火などを楽しむ「夕涼みガーデン」を行いました。

その他にも、有志の方がなわほを会場に、「短歌の会」「フリーランス（個人事業主）交流会」「3B体操」「笑いヨガ」などを行いました。

一年目のなわのわですが、まずは地域のみなさんが「集まる」きっかけを増やしていきたいと思っています。なわほの使い方（施設機能）も、立ち寄る方の声によって変わっていく可能性も大いにあります。

なわほのスペースを利用して何かやってみたい、ちょっと気になっているという方は、ぜひ一度足をお運びください。お待ちしております！

◆問い合わせ先

なわのわ事務局

nawanowa.info@gmail.com

*facebook ページ「なわのわ」で随時更新していますので、最新のイベント情報などはこちらからご確認ください。

「平成30年度大山町地方創生事業」

外部検証委員会検証結果

大山町は、政府の「まち・ひと・しごと創生法」に基づき、平成27年10月に5か年計画の「大山町しごと・ひと・くらし創生総合戦略」（以下、総合戦略）を策定し、その計画に沿った地方創生事業を、地方創生交付金を活用しながら実施しています。

総合戦略外部検証委員会では、年度ごとに事業効果を数値目標に限らない広範囲の視点から検証を行うこととしており、今年度は、8月1日に実施しました。

平成30年度に実施した地方創生事業について、次のとおり委員の方か

らご意見をいただいたので報告します。

この検証結果を踏まえ、計画最終年度である令和元年度、5年間の最終目標を達成できるような事業を展開します。

また、次期総合戦略（令和2年度から令和6年度まで）も策定時期となり、検討を始めました。必要に応じて外部検証委員会を開催し、本町の地方創生事業を実りあるものにしていきます。

◆問い合わせ先 企画課

☎0859・54・5202

大山町しごと・ひと・くらし創生総合戦略外部検証委員会

(敬称略)

団体名	氏名	
大山町商工会	岸本 耕二	会長
大山町職員労働組合	池信 昌隆	副会長
大山町企業連絡会議	片木 威	
西部総合事務所	笠見 和昭	
鳥取大学 地域学部	多田 憲一郎	
鳥取銀行名和支店	山家 年史	
山陰合同銀行名和支店	今出 正	
新日本海新聞社	杉村 周二	
アマゾンラテルナ 鳥取大山オフィス	貝本 正紀	
女性団体連絡会	荒金 恵美子	
大山女性の会	桑原 可菜子	

令和元年度 大山町しごと・ひと・くらし創生総合戦略外部検証委員会 結果 (平成30年度 実施事業の検証)

番号	事業名称	事業内容	主な意見
1	大山グルメ食道推進事業	大山町商工会へ業務委託。 フォトコンテストとインスタグラムを活用し、情報発信を行った。また、子どもを起用し町内の飲食店のPR動画を作成。「大山グルメ食道」への来客増加と、町産品の県外への販路開拓を行った。関西の商談会にて3事業者に成果があった。	- 今後、独立採算で事業展開することは地方創進事業の基本理念。 - 広報活動を通して、食に携わる商店の売り上げが上がり、商売としてもプラス要因になったので、KPI達成に有効であった。今後、事業拡大や雇用創出につながれば地方創生にとって有意義な事業。
2	空き家発掘推進事業	NPO法人YSSだいでんへ補助金交付。 空き施設を活用し、①空き家対策、②B型就労支援事業所（雇用、障がい者への支援）、③特産品（お菓子）の販売（大山古道）、④高齢者支援（居場所、配食サービス）の実施。	- 町内の遊休施設の有効利用として成功した事例。 - 数値に表すことは難しい分野だが、社会的意義としては有効であった。 - 事業活用した物件数が少ない。
3	高度人材の招聘事業	NPO法人very50へ業務委託。 ハワイと大山町のアートフェス事業継続のため、令和元年度に向けた町内外のアート事業関係者への事業運営及びビジネス展開に係る助言や提案、関係者間のコーディネートを行った。	- 御来屋漁港のアートが高度人材の招聘であったと考えると判断が難しい。 - 野球交流は継続して推進していただきたい。 - 事業名と事業内容との関係がわかりづらい。
4	来訪者受入体制の強化 新複合商業施設の集客力強化	①㈲アクティブプロへ業務委託。 複合商業施設「大山参道市場」のオープニングセレモニーに際し、会場設営等の事業委託を実施した。 ②英公社(株)へ業務委託。 ハイウェイマップ（鳥取島根山陰路）への広告を掲載し、PRを行った。	- 大山参道市場オープン以降は、大山開山1300年事業もあり大山への観光客の入込数は増加していると実感。今後は、維持に注力が必要。 - 継続的にPRや扱う商品内容の検討をしていくべき。

5	来訪者受入体制の強化 高度人材活用による情報発信強化	(株)さんどうへ業務委託。 国内外の観光客に向けて、大山観光の魅力を届け、周遊を促すための仕組みを、カード型宣伝ツール（新たな視点・発想）をもって企画・構築・運用を行った。	・カードによる情報発信は外国語やQRコードの記載によって充実した。しかし、スマートフォンを使用しない観光客にはただのカード。大山観光全体としてつながりが欲しい。
6	地域の魅力向上 文化歴史資産の活用	①大山ツーリズム協議会へ補助金交付。 大山寺エリアの歴史的資産の商業活用として「地藏フォトロゲイニング in 大山寺」を開催。「地藏」活用と雨天時の新たな体験コンテンツとして、「にぎり地藏づくり」の実演を行った。 ②門脇家住宅等保存協力会へ補助金交付。 大山寺周辺に加え、所子重要伝統的建造物群保存地区・門脇家住宅といった歴史資産の活用に取り組んだ。 平野部の趣の異なる歴史的建造物も含め「大山全体がフォトジェニック」というイメージづくりを行った。	・大山寺周辺のみではなく、所子地区も加わり新たな事業が計画され人が集まってきたことは、観光に新しい分野ができたことで意義があった。 ・さらに資産の掘り起こしを図り、ストーリーをつなげられれば更なる活性化につながる。
7	来訪者満足度の向上 高度人材活用	(一社) 大山観光局へ業務委託。 企画能力・ガイド実地経験のある高度人材のお力を借り、既存旅行商品の調査・分析、マーケティング、ガイドとして活躍できる人材の育成を行った。	・高度人材の技術を生かし、人材育成から活用までの事業を継続し、ツアーメニューの開発・実施を実現してほしい。 ・ガイド養成の充実にも取り組んでいただきたい。
8	商品力強化 (株)さんどうの活動強化・高度人材活用	(株)さんどうへ業務委託。 ◎新商品開発 ・ジビエメニュー ◎来訪客満足度向上の仕掛け作り ・キッズスペースの企画 ◎大山観光の賑わい創出を目的とする戦略・戦術の企画 ・「大山参道ホテル」事業の企画	・大山寺エリアの町づくりとしてよい方向と思われる。構想は納得できるので、実施につなげてほしい。

【全般的な意見】

- ◆各事業に対する取組費用に対しての実績を明確な数字で具体的に分析すべき。
- ◆事業者へ業務委託して事業に取り組んでいるが、計画に対する内容がアンマッチの事業もある。
- ◆目標の内容が、当初計画段階で抽象的なため、具体的な取り組み方針になってない事業もある。
- ◆今後は、目標を達成するために具体的な取り組み内容を示し、費用対効果が分かりやすく、判断できる目標を設定すべき。
- ◆事業とKPI（狙い）の紐付けを明確にし、KPI設定の根拠を示すべき。
- ◆雇用的人数を精査すべき。



▲売り上げ向上を(大山グルメ食道)



▲にぎわいのスポットに（大山参道市場）



▲空き施設を多機能施設へ（YSS だいせん）

平成30年度の大山町職員の給与状況、人事行政の運営について

大山町職員の状況を公表します

職員の給与

■職員給与費の状況（平成30年度普通会計決算の数値）

区 分	職員数（A）	給与費				一人当たり 給与費（B/A）
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計（B）	
30年度	190人	696,076千円	95,731千円	269,342千円	1,061,149千円	5,585千円

（注） 1 職員手当には退職手当を含んでいません。 2 職員数は、平成30年4月1日現在の人数です。

■ラスパイレス指数の状況（各年4月1日現在）

	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
大 山 町	93.3	94.1	93.3	93.3
類似団体平均	95.0	95.7	95.8	95.6
全国町平均	95.8	96.3	96.4	96.4

（注） 1 ラスパイレス指数とは、全地方公共団体の一般行政職の給料月額を同一の基準で比較するため、国の職員数（構成）を用いて、学歴や経験年数の差による影響を補正し、国の行政職俸給表（一）適用職員の俸給月額を100として計算した指数。
2 類似団体平均とは、人口規模、産業構造が類似している団体のラスパイレス指数を単純平均したものです。

■職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況（平成30年4月1日現在）

①一般行政職

区 分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額（国ベース）
大 山 町	43.9歳	315,715円	365,891円	341,837円
鳥 取 県	43.5歳	323,846円	401,450円	350,100円
国	43.5歳	329,845円	—	410,940円
類 似 団 体	41.7歳	304,128円	348,387円	329,615円

②技能労務職

区 分	平均年齢	職員数	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額（国ベース）
大 山 町	50.5歳	13人	329,562円	360,823円	339,738円
鳥 取 県	51.5歳	118人	308,591円	337,342円	321,645円
国	50.7歳	2,553人	286,817円	—	328,637円
類 似 団 体	50.5歳	8人	292,358円	318,566円	306,609円

（注） 1 「平均給料月額」とは、平成30年4月1日現在における各職種ごとの職員の基本給の平均です。
2 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、地域手当、住居手当、時間外勤務手当などのすべての諸手当の額を合計したものであり、地方公務員給与実態調査において明らかにされているものです。
また、「平均給与月額（国ベース）」は、国家公務員の平均給与月額には時間外勤務手当、特殊勤務手当等の手当が含まれていないことから、比較のため国家公務員と同じベースで再計算したものです。

■職員の初任給の状況（平成30年4月1日現在）

区 分		大山町	鳥取県	国
一般行政職	大 学 卒	179,200円	186,400円	179,200円
	高 校 卒	147,100円	152,000円	147,100円
技能労務職	高 校 卒	142,600円	147,500円	—

人事行政の運営状況

■職員の任免に関する状況

- (1) 職員数の状況 (平成 30 年 4 月 1 日)
職員数 210 人
- (2) 職員採用の状況 (H30.4.1 ~ H31.3.31)
一般行政職(事務) 9 人、保育士 5 人
土木技師 2 人、文化財調査員 1 人
- (3) 職員の退職の状況 (H30.4.1 ~ H31.3.31)

定年退職	普通退職	計
7 人	3 人	10 人

■職員の勤務時間その他の勤務条件

- (1) 職員の勤務時間

1 週間の勤務時間	開始時間	終了時間	休憩時間	休息時間
1 週間当たり 38 時間 45 分	8 : 30	17 : 15	12 : 00 ~ 13 : 00	廃 止

- (2) 年次有給休暇の取得状況 (H30.1.1 ~ H30.12.31)

総付与日数	総取得日数	全対象職員数	平均取得日数	取得率
4,643.2 日	1,691.0 日	124 人	13.6 日	36.4%

- (注) 1 対象職員数とは、平成 30 年 1 月 1 日から平成 30 年 12 月 31 日までの全期間を在職した一般職員をいいます。
2 総付与日数とは、平成 30 年 1 月 1 日現在において対象職員に付与された日数(前年からの繰越分を含む。)を合計したものをいいます。

- (3) 育児休業の状況 (H30.4.1 ~ H31.3.31)

	男性	女性
新たに育児休業を取得した者	0 人	5 人
前年度から引き続けている者	0 人	6 人

■職員の退職管理の状況 (平成 30 年度退職者)

区 分	再就職の届 け出があっ た者	再就職先		
		民間企業	国・地方公共団体	公共的団体等
課長級以上の 職にあった職員	0 人	0 人	0 人	0 人

◆問い合わせ先 総務課

☎ 0 8 5 9 - 5 4 - 5 2 0 1

■職員の福祉及び利益の保護の状況

- (1) 健康診断の状況 (H30.4.1 ~ H31.3.31)

- ① 定期健康診断 50 人
② 人間ドック 153 人

- (2) 職員の福利厚生事業

職員の福利厚生に関しては、年金制度及び健康保険制度については鳥取県市町村職員共済組合で行っています。

また、その他の福利厚生事業は、一般財団法人鳥取県市町村職員互助会と大山町役場職員互助会で行っています。

■職員の研修及び人事評価の状況

- (1) 研修の状況 (H30.4.1 ~ H31.3.31)

研 修 名		参加者数
市町村アカデミー及び国際文化研修所		4 人
鳥取県職員人材開発センター		119 人
庁内研修	財務会計・電子決裁・文書管理システム、セキュリティ講習会	新規採用 ほか希望者
	人事考課研修	全職員
	コンプライアンス研修	全職員
	人権研修	全職員
	接遇研修 (2 回)	45 人

- (2) 人事評価の状況 (平成 30 年度)

評 定 の 回 数	2 回
評 定 の 基 準 日	10 月・2 月

■職員の分限及び懲戒処分状況

- (1) 分限処分者数 (H30.4.1 ~ H31.3.31) (単位: 人)

	降任	免職	休職	降給	計
心身の故障の場合	0	0	2	0	2

- (2) 懲戒処分者数 (H30.4.1 ~ H31.3.31) (単位: 人)

	戒告	減給	停職	免職	計	訓告等
職務上の義務に違反し 又は職務を怠った場合	0	0	0	0	0	4

平成30年度 大山町決算の状況

平成30年度の一般会計、14の特別会計、水道事業、4つの財産区特別会計の決算の状況をお知らせいたします。

一般会計の決算額は、歳入が113億3032万円、歳出が106億208万円となり、翌年度への繰越事業の財源を差し引いた実質収支は6億1569万円の黒字となりました。

平成30年度は、「地域に誇りをもって住み続けられるまち」を目指し、住みやすいまちづくりや産業振興などの施策を実施し、人口減少対策を積極的に推進しました。その結果、合併以降初の人口社会増を達成することができました。

【決算の状況（一般会計）】

区 分	平成30年度	平成29年度	対前年度増減額
歳 入 総 額	113億3032万円	118億4748万円	△5億1716万円
歳 出 総 額	106億208万円	112億3589万円	△6億3381万円
差 引 額	7億2824万円	6億1159万円	1億1665万円
翌年度に繰越すべき財源	1億1255万円	6542万円	4713万円
実 質 収 支	6億1569万円	5億4617万円	6952万円

民生費

福祉事業などに要する経費

26億1154万円

総務費

管理事務全般、地域振興などに要する経費

16億9988万円

農林水産業費

農林水産業の振興に要する経費

16億5298万円

公債費

借入金の返済に要する経費

13億3835万円

教育費

学校や図書館、文化振興などに要する経費

10億643万円

土木費

道路・住宅整備などに要する経費

7億4215万円

衛生費

ごみ、し尿、病気予防などに要する経費

7億2035万円

商工費

商工業振興、観光振興などに要する経費

2億6488万円

消防費

消防・防災対策に要する経費

3億7154万円

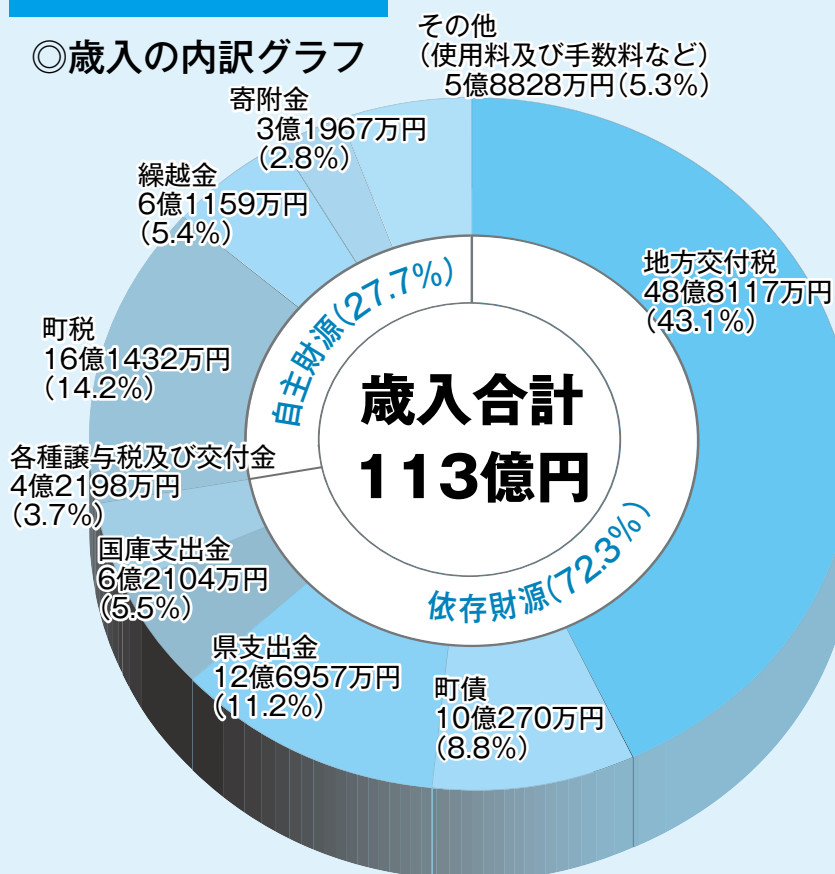
その他

災害復旧費、議会運営などに要する経費

1億9398万円

一般会計歳入

◎歳入の内訳グラフ



■歳入の説明

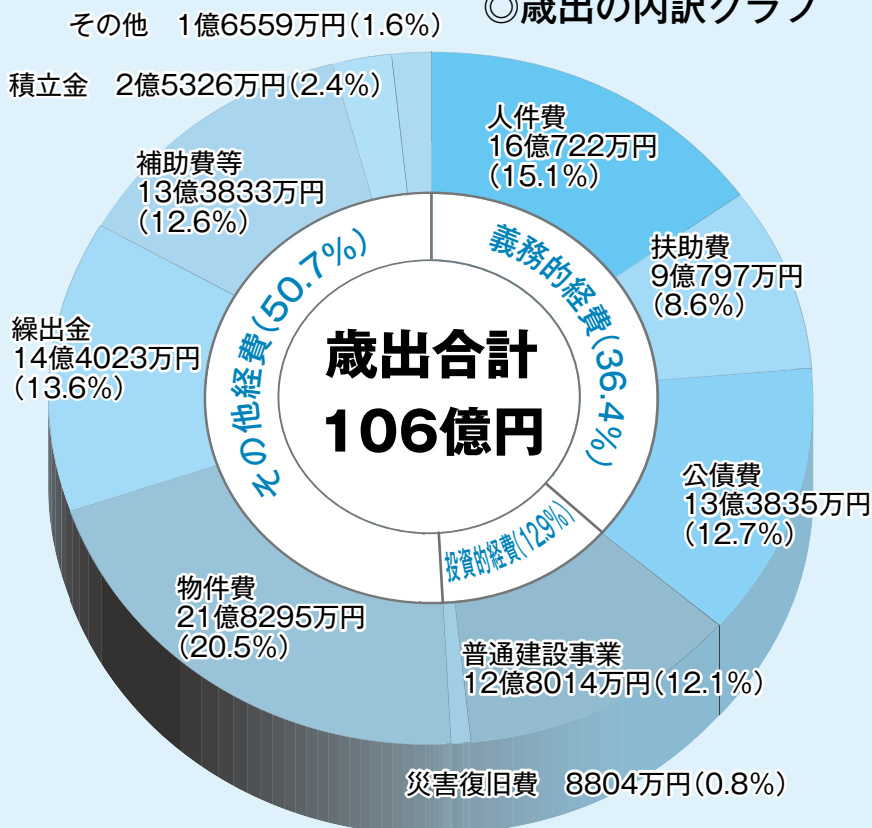
歳入決算額は113億3032万円で、前年度と比べて4.4ポイントの減少となっています。減少の主な要因としては、平成27年度から始まった合併算定替措置の縮減による普通交付税の減などによるものです。

歳入のうち町税など自主財源は全体の27.7%、地方交付税などの依存財源は72.3%となっており、地方交付税などに大きく頼った構造となっています。

町税、ふるさと納税などの寄附金、諸収入、使用料及び手数料などといった自主財源比率を上げていくことが町の課題となっています。

一般会計歳出

◎歳出の内訳グラフ



■歳出の説明

歳出決算額は106億208万円で、前年度と比べて5.6ポイントの減少となっています。

前年度に実施した大山参道市場建設事業や情報通信設備の更新整備事業の皆減などが減少の主な要因となっています。

■町民1人当たりの額

昨年度支出した額を、町民1人当たりの金額で算出すると

65万912円を支出

※平成31年3月31日現在の人口で計算

平成30年度に 実施した主要な事業

昨年度、大山町が実施した事業の中から、主要事業についてお知らせします。

人口減少対策

■宅地造成事業補助金…………… 1500 万円

町内への移住・定住を促進するため、1 か所あたりの宅地造成が5 区画以上の分譲地に対して、上下水道整備費の補助を実施しました。



■高等学校通学定期乗車券等購入補助金事業…………… 847 万円

高等学校等へ通学する生徒の保護者に対して定期乗車券の購入に要する経費を支援し、経済的負担の軽減と町内者の町外流出防止を図りました。

■予防接種事業…………… 4625 万円

定期予防接種の実施、任意予防接種費用の一部助成を行いました。平成 30 年度は、助成対象の予防接種にロタウイルス、おたふくかぜを追加して実施しました。

■学校給食費補助事業…………… 3248 万円

町内小中学校給食費の保護者負担の 1/2 補助を実施し、働く現役世代の子育てにかかる負担軽減を図りました。

住みやすいまちづくり

■タクシー助成事業…………… 244 万円

一般の交通機関を利用することが困難な高齢者や障がい者に対して自らが外出できる機会を得て住み慣れた地域で自立した生活が送れるよう支援するためにタクシー料金の一部を助成しました。平成 30 年度からは、これまで対象外だった 1,000 円以下の部分に対しても助成を行いました。

■シルバー交付金事業…………… 723 万円

平成 29 年度までの敬老事業と小地域保健福祉活動を整理統合し、高齢者の生活支援や地域の活性化を図る集落に対して財政支援を行いました。



地域の産業振興

■産地パワーアップ事業…………… 1363 万円

農業施設の整備や農業機械等のリース導入、生産資材の導入などに対し補助を行い、園芸産地の加速的かつ戦略的に生産拡大を推進しました。

■園芸産地活力増進事業…………… 2535 万円

園芸品目の産地づくりや中山間特産物の育成に必要な機械・施設等の導入に対する補助を行い、野菜や花き等の振興を図りました。

■雇用創出促進事業……………99 万円

町内事業者が町民を正規雇用した場合、事業者に対し法定福利費相当額の助成（正規雇用から3年間を限度）を行うことにより、雇用創出の促進を図りました。

■獣肉解体処理施設建設事業…… 3970 万円

獣肉解体処理施設（大山ジビエ工房）を新設し、捕獲体制の強化と地域資源を有効活用し、地域産業の活性化を図りました。



その他の主要な事業

■名和総合運動公園陸上競技場修繕事業 …………… 1 億 4580 万円

陸上競技場の走路等の劣化に伴い、舗装改修等の工事を行い、併せて公認更新を行いました。



■防災 Wi-Fi ステーション整備事業 …………… 2499 万円

災害時の災害関連情報の提供、緊急事態時の重層的なインターネット接続手段の一環を提供するため、指定避難所に住民に提供すべき情報を配信するためのフリー Wi-Fi 設備を整備しました。

■ふるさと応援基金事業…… 2 億 5239 万円

平成 30 年 7 月豪雨呉市復興支援事業 …………… 4583 万円

大山町を応援していただく寄附者の増加に組みました。平成 30 年度は、7 月豪雨で罹災した姉妹都市の呉市への復興支援事業も行いました。

■大山寺旧境内災害復旧事業…… 1387 万円

国指定史跡の指定を受けた大山寺旧境内について、平成 28 年度の鳥取中部地震による崩落石垣等の復元を行いました。

平成 30 年度決算

特別会計

※特別会計とは

国民健康保険は国民健康保険税で、介護保険は介護保険料でといったように、特定の収入で特定の支出を賄う仕事をまとめた会計です。

会 計 名	歳入決算額	歳出決算額
土地取得	19 万円	19 万円
住宅新築資金等貸付事業	1069 万円	1031 万円
開拓専用水道	1269 万円	841 万円
国民健康保険	23 億 4785 万円	22 億 9893 万円
国民健康保険診療所	3 億 4218 万円	3 億 2630 万円
後期高齢者医療	2 億 1566 万円	2 億 1523 万円

会 計 名	歳入決算額	歳出決算額
介護保険	24 億 3702 万円	23 億 3022 万円
農業集落排水事業	5 億 6085 万円	5 億 6084 万円
公共下水道事業	5 億 4750 万円	5 億 4732 万円
風力発電事業	4233 万円	3549 万円
温泉事業	674 万円	674 万円
宅地造成事業	7464 万円	4321 万円
索道事業	1463 万円	1463 万円
中山財産区	655 万円	98 万円
上中山財産区	832 万円	169 万円
下中山財産区	369 万円	71 万円
逢坂財産区	268 万円	66 万円

企業会計

※企業会計とは

民間企業と同じようにその仕事自体に収益があり、その収益で支出を賄う仕事をまとめた会計です。

水 道 事 業		
収 益 的 収 支	収入	2 億 8920 万円
	支出	2 億 6737 万円
資 本 的 収 支	収入	4845 万円
	支出	1 億 3408 万円

主な財政指標について

平成 19 年に制定された『地方公共団体の財政の健全化に関する法律』により、毎年度、財政健全化判断比率などを算定し、議会に報告するとともに町民の皆さんに公表しています。

指 標	内 容	平成 30 年度算定結果	早期健全化基準※
健全化判断比率	実 質 赤 字 比 率	一般会計を中心とした赤字の割合	赤字なし
	連結実質赤字比率	一般会計のほか、特別・企業会計も含めた全会計の赤字の割合	赤字なし
	実 質 公 債 費 比 率	町の平均的な年間収入に対する借金返済額の割合	10.5%
	将 来 負 担 比 率	町の平均的な年間収入に対する将来に負担が見込まれる負債（借金）の割合	4.6%
資金不足比率		公営企業ごとの資金の不足額が事業の規模に対する割合	全会計なし

※この基準を超えると国の定めに従い、健全化に向けた取組みが必要となります。

町債残高・基金

■町債借入金残高

区 分	年度末現在高
(一般会計)	105 億 9963 万円
特 別 会 計	住宅新築資金等貸付事業
	661 万円
	国民健康保険診療所
	2 億 3605 万円
	農業集落排水事業
	28 億 7560 万円
	公共下水道事業
	26 億 440 万円
風力発電事業	1728 万円
	宅地造成事業
	2235 万円
索道事業	8131 万円
	(企業会計) 水道事業
9 億 112 万円	

■基金残高（一般会計）

区 分	年度末現在高
財政調整基金	18 億 4642 万円
減債基金	6 億 8398 万円
その他特定目的基金	33 億 7193 万円
一般会計 合計	59 億 233 万円

※財政調整基金：年度によって生じる財源の不均衡を調整するための基金（町における貯金）

※減債基金：将来の借金の返済に備え、積み立てる基金

決算の概要のくわしいことについては町のホームページで見ることができます。

<https://www.daisen.jp/p/1/10/34/48/3/1/>

「家庭の日」普及事業

「家庭の日」作品コンクール
～青少年育成大山町民会議～

青少年育成大山町民会議では、青少年が健全に育まれる家庭づくりを重要な柱として「家庭の日」の普及・啓発に努めています。

今夏も作品を募集したところ、小学生から一般まで合計411点の応募がありました。審査会によって、次のとおり、受賞作品が決まりました。

○小学校下学年 絵画の部

最優秀賞 福田 悠翔さん
優秀賞 國谷 文乃さん
優良賞 首藤 優星さん
優良賞 村岡 佑恭さん

○小学校上学年 絵画の部

最優秀賞 村岡 沙彩さん
優秀賞 金田 穂花さん
優良賞 山崎 唯愛さん
優良賞 福田 結菜さん

○中学生 ポスターの部

最優秀賞 中田 花菜さん

○小学校下学年 写真の部

優秀賞 二宮 温香さん
優良賞 伊澤 想良さん
優良賞 高橋 優歌さん

○小学校上学年 写真の部

最優秀賞 長谷川 凜来さん
優秀賞 田中 未梨さん
優良賞 田中 琥博さん
優良賞 谷尾 文吉さん

○中学生 写真の部

最優秀賞 國頭 春稀さん
優秀賞 飯田 宗一郎さん
優良賞 上田 桜弥さん
優良賞 松田 春花さん

○家族 写真の部

最優秀賞 内田 樹里さん

○一般 絵画の部

優秀賞 川上 宰さん
優良賞 段 律進さん
優良賞 高虫 直弥さん

優秀賞 福田 亜樹子さん



「おとうさんとミニトマトをとったよ」
福田 悠翔さん



「松江城でパシャ！」
村岡 沙彩さん



「思い出を作ろう」
中田 花菜さん

わが家の家読



子どもたちが小さかった頃は、主に両親が図書館で本を選んでいました。最初は棚からランダムに10冊選んでいましたが、途中からは子どもたちのリクエスト（猫の絵本が読みたい、この絵の本がいいなど）で選んで借っていました。

子どもたちに読み聞かせていた頃は毎日読むのが大変だったので、親の都合で読む量が少なく、大人でも楽しめる絵本を選んでいました。子どもたちに人気だった絵本は「バムとケロ」「くすのき団地」「鬼のサラリーマン」などのシリーズや長谷川義史さん、林明子さんがこさとしさんといった方々の絵本でした。子どもが小学生になつてからは好みが増えてきたので、自分たちで本を選ばせています。読む時間は寝る前と決めています。

その日にやるべきことをきちんとやって、それから本を読むこと、本を大切に扱うことを守りながら、これからもたくさん本を読んでほしいと思っています。

〈家読にお薦めの本〉

『バムとケロ』シリーズ

(K、F)

おしゃべりと笑いが元気の源

高齢者学級合同交流会

中山・名和・大山地区の高齢者学級交流会が、9月10日に開かれました。約120人の参加者があり、おしゃべりによる交流と観劇を楽しみました。

午前は中山農村環境改善センターで、西部教育局の下前博司さんをファシリテーターに迎えておしゃべり交流タイムを行い、異なる地区の参加者同士がグループごとにテーマに沿ってトークを楽しみました。時間が足りないくらい盛り上がり、素敵な交流の場になりました。

午後は中山生活想像館ホールで、鳥の劇場によるジャマイカ民話「アナシと5」の観劇でした。

独特なセリフ回しの劇を楽しんだ後に、劇団主催者による劇の体験コーナーが行われ、全員で大きな声でセリフの発声をしたり、選ばれた数人が劇の一場面を舞台上がって体験したりしました。

登場人物になりきってコミカルに演じる体験者の動きやセリフが、観ている方を大いに沸かせました。



▲迷演技を披露



▲おしゃべり交流タイム

昨年は台風の接近で中止となった交流会でしたが、今年は参加者の皆さんで一日を共有し、大いに親睦を深めることができました。

心通う雨の中での『ふれあい交流会』 『なわ通学合宿』

名和公民館

名和小学校の4年～6年生の23名が、9月18日から22日まで、家族と離れて4泊5日間の「通学合宿」を行いました。

御来屋漁村センターを会場に、子どもたちは多くの支援スタッフに支えられ、食事作り・掃除・洗濯・自主学習などをしながら、時には泣いたり笑ったりと、賑やかな共同生活を送りました。

また、6年目となる「ふれあい交流会」は、初めて雨天での開催となりました。案内状では、雨でも開催



▲玄関前で記念写真

することを伝えていましたが、果たしてどれだけの参加があるのか、子どもたちは心配していました。

ところが、雨にもかかわらずたくさんの来場者があり、子どもたちは大奮闘。元気な挨拶はもちろんのこと、小物のプレゼントや、食券の販売、心を込めたおもてなし、募金活動など、それぞれが受け持った役割をしっかりと果たし、満足度の高い「ふれあい交流会」になりました。

今回、通学合宿が地域に定着していることを改めて知る機会になりました。名和公民館では、今後も地域の皆さんと子どもたちの交流が深まる通学合宿を目指します。



▲ふれあい交流会

10/13 高麗やまびこ運動会



▲「田園リレー」熱いカップめんと格闘中！

9/29 庄内ふれあい健康まつり



▲小学生以上のフリー参加リレー。子どもたちが大奮闘！

10/13 光徳地区レクリエーション大会



▲「収穫の秋」なかなかボールが入りません

スポーツの秋

天候が心配されましたが、各地区でスポーツイベントが行われました。参加者はさわやかな汗をかき、会場には笑顔と大きな歓声がこだましました。各地区の様子を写真で紹介します。

9/29 上中山地区町民運動会



▲白熱！上中山名物「ファイヤーマンリレー」

9/29 逢坂地区ふれあいまつり



▲「つくってはこんでレスキュータンカ」競技前にタンカの作り方を学びます

9/29 下中山らくらく運動会



▲子どもも大人も大興奮！「腹巻きくぐりリレー」

9/29 大山地区運動会



▲大声援！綱引き決勝戦

人権のつぼ

172

大山町人権交流センター TEL 0859・54・2286
大山町茶畑 1077・3 FAX 0859・54・2413

11月は「児童虐待防止推進月間」です

平成16年度から、児童虐待防止法が施行された11月を「児童虐待防止推進月間」と位置づけ、全国的に様々な広報や啓発活動が行われます。

〈改正児童虐待防止法〉

6月19日に、親の子どもへの体罰を禁止するとともに、児童相談所の体制強化を盛り込んだ改正児童虐待防止法と改正児童福祉法が成立しました。

昨年3月に東京都目黒区で5歳の女兒が、今年1月には千葉県野田市で小学4年生の女兒が死亡するなどの事件が続いたことを受けたものです。

〈増える児童虐待〉

8月1日に厚生労働省が発表したまとめによると、全国の児童相談所が平成30年度に対応した児童虐待の件数は15万9850件（速報値）で、前年度より2万6072件（19・5％）増え、過去最多を更新したことが分かりました。これは調査を開始した平成2年度から28年連続して増加し

ています。

また、平成29年度中に虐待で死亡した子どもが65人いたとの死亡事例（心中の13人含む）の検証結果も公表されました。極めて深刻な状況です。

〈オレンジリボン運動〉

平成16年に、栃木県小山市で3歳と4歳になる兄弟が、父親の友人で同居人から度々暴行を受けていました。これを見たコンビニの店長さんが警察に通報し、一旦保護されながら、周囲の諸機関が適切な措置を取らなかつたため、9月11日にガソリンスタンドで暴行を受け、さらに、車の中でも暴行を受けるという事態になりました。そして、兄弟への暴行を父親に知られることを恐れた同居人が、息絶え絶えの兄弟を橋の上から川に投げ込み殺害するという事件が起きました。

この事件を受けて平成17年、小山市の「カンガルーOYAMA」という団体が、二度とこのような事件が起かないようにと願いをこめて始められたのが「オレンジリボン運動」

です。

〈社会全体で〉

児童虐待の背景には、閉ざされた家庭の中での親子だけの関係や、希薄になりつつある地域のつながりの中で、相談相手もなく孤独な子育てに追い詰められていく親の姿も浮かび上がります。

前述したように、児童虐待に関する相談対応件数は依然として増加傾向にあります。子どもの命が奪われる重大な事件も後を絶たないなど、深刻な状況が続いています。児童虐待は早急に解決すべき問題であり、子どもの「命」と「権利」、そしてその「未来」は社会全体で守らなければなりません。

11月18日～24日

全国一斉「女性の人権

ホットライン」強化週間

夫やパートナーからの暴力、ストーカー、女性をめぐる様々な人権問題の相談を受け付けます。一人で悩まないで相談をしてください。

☎0570・070・810

（直通電話）

第7回

みんなの

人権セミナー

◆日時 11月22日（金）

14時～15時30分

◆会場 大山町役場本庁

◆演題 「誰もが分かりやすい資料の色づかい」

講師…伊賀公一さん

◆日時 11月22日（金）

19時～20時30分

◆会場 人権交流センター

◆演題 「色弱が世界を変える」僕らはみにくいアヒルの子なのだろうか。

友達の顔を緑色に描いた僕が今でも色に関わり、世界を変えたいと思っている理由」

講師…伊賀公一さん

（合同会社ソラノイロ代表）

※14時からのセミナーは、町内事業所、企業向け。19時からのセミナーは住民向けの内容になります。

※託児、手話通訳等を希望される場合は、人権推進室に申し込んでください。

◆問い合わせ先

福祉介護課人権推進室

☎0859・54・2286

FAX 0859・54・2413

読書週間標語「おかえり、^{しおり}栞の場所で待ってるよ」

秋の夜長、皆さんに読書の楽しさを伝えたい、本に親しんでいただきたいと願って、10月27日から読書週間が始まります。

今年、公益社団法人、読書推進運動協議会が全国から募集し、見事入選した今年の標語が、「おかえり、栞の場所で待ってるよ」です。「日々の時間と環境は、時には私を置いて行ってしまいうほど早く過ぎ去ってしまうときもあるけど、ほっと開いた本の世界は、私の帰りを待ってから進んでくれる」と標語の作者は述べています。

この機会に、メディア機器の使用を控えめにし、本の世界を満喫されてはいかがでしょうか。

雅楽の夕べ in 図書館本館

11月12日(火) 19:00～

詳しくはチラシをご覧ください、本館にお問い合わせください。

《読書週間》

10月27日(日)～11月9日(土)

大山町子どもの読書活動推進委員会では、「うちど^この日」(毎月9日)を設け、ご家族みんなの家庭読書と呼びかけています。読書は、子どもの心や知識を豊かにし、集中力を向上させ、想像力や社会に適應する力も育てると言われています。子どもに読書への関心をもたせるために、家庭の雰囲気や環境づくりはとても大切です。大人も子どももみんな揃って、一緒に読書をしましょう。大人が読書に親しむ姿は、子どものお手本になります。本の読み聞かせも、たくさんしてあげましょう。



図書 の紹介

一般・文学

- ☆落花狼藉 / 朝井 まかて
- ☆百舌落とし / 逢坂 剛
- ☆罪の轍 / 奥田 英朗
- ☆廓に嘶せば / 桂 歌蔵
- ☆老父よ、帰れ / 久坂部 羊
- ☆美しき愚か者たちのタブロー / 原田 マハ
- ☆栄光へのノーサイド / 増田 久雄
- ☆いけない / 道尾 秀介
- ☆齋藤孝のざっくり！万葉集 / 齋藤 孝



その他

- ☆頭のいいバカになれ！ / 金川 顕教
- ☆ケーキの切れない非行少年たち / 宮口 幸治
- ☆SDGs 入門 / 村上 芽
- ☆上級国民・下級国民 / 橘 玲
- ☆今の空から天気を予想できる本 / 武田 康男
- ☆コスパのいい服 / 福田 麻琴



- ☆ゼロからわかる宇宙防衛 / 大貫 剛
- ☆女性のための鉄道旅行入門 / 蜂谷 あす美
- ☆今さら聞けない農業の話 きほんのき / 農山漁村文化協会
- ☆一生に一度は行きたい日本の世界遺産 / 宝島社

郷土

- ☆山陰クラフトビール / 矢野 竜広

児童書・絵本

- ☆プラスチック惑星・地球 / 藤原 幸一
- ☆はたらくじどう車くらべ1～6 / 国土社編集部
- ☆空飛ぶくじら部 / 石川 宏千花
- ☆季節の言葉1～4 / 青山 由紀
- ☆こんなとききみならどうする？ / 五味 太郎
- ☆ガンピーさんのサイ / ジョン バーニンガム
- ☆ロージーのひよこはどこ？ / パット ハッチンス
- ☆ちいさなひこうきのたび / みねお みつ

元気に「行ってきます！」
高校生マナーアップ
さわやか運動

青少年育成大山町民会議主催による「高校生マナーアップさわやか運動」が、9月10・11日の2日間、町内JR各駅で行われました。

この運動は大人が手本となり、あいさつ・声かけを実施し、心豊かな青少年を育て、心の通う地域をつくるという目的で行われています。

さわやかな秋晴れの中、2日間で約400人の高校生が、大人たちと挨拶を交わし、それぞれの高校へと向かって行きました。



▲大人も高校生も元気に「おはようございます！」

たくさん咲いた笑顔の花
第14回女性
レクリエーション大会

大山町女性団体連絡協議会主催の女性レクリエーション大会が、9月14日に名和農業者トレーニングセンターで行われました。

「パン食い競走」「送って送って」「ドキドキ・パイプライン」などの競技や、「素敵でショー」では、地区ごとに趣向を凝らした演技を披露。最後は各地区を代表する「いさい踊り」「鬼太郎大山音頭」「大山ばやし」を全員で踊って盛り上がりました。

参加者は、レクリエーションで親睦を深め、笑顔あふれる楽しい一日を過ごしました。



▲みんなで楽しく「送って送って」

ありがとうございます
頂上碑移設に寄付

大山ゆかりの食品メーカーなどで

組織する任意団体「大山ブランド会」から、「大山の頂上を保護する会」に山陰両県4百貨店共通お中元の売り上げの一部をご寄付いただきました。

贈呈式は10月1日に大山町役場で行われました。同会の杉原弘一郎会長から「会員各社が大山のおかげを受けている。ぜひ役立ててほしい」と、大山の頂上を保護する会（会長・竹口大紀大山町長）に目録を手渡されました。



▲杉原会長(左)から目録を受け取る竹口町長(右)

「ミニ」ティ助成事業で
「除雪機」が
整備されました！

唐王自治会と上坪東自治会で除雪機が導入されました。これらは宝くじの社会貢献広報事業の一環として、財団法人自治総合センターが行う「コミュニティ助成事業」が活用されたものです。

唐王、上坪東の自治会では、「皆で協力して実施しよう」など、集落内の除雪に向けた出動態勢を整えているところです。



▲上坪東の除雪機



▲唐王の除雪機

▶集合写真



だいせんファンクラブ 交流会in関西

「だいせんファンクラブ交流会」が、9月1日に大阪市中央区のKKRホテル大阪を会場に行われました。交流会には、関西地区に在住の方を中心とした大山町出身者56名が参加されました。

参加者は大山町在住のマジカル近

藤さんの手品を楽しみ、特産の梨や、手作りベーコン、かぶせ茶に舌鼓を打つなど、故郷の香りを感じるとてもにぎやかな会となりました。

新規会員募集中

「だいせんファンクラブ」では新規会員を募集しています。

【年会費】 無料

【こんなことをしています】

・ファンクラブ通信

【各広報誌、ふるさと情報の分かるパンフレット等を送付（毎月）】

・交流会の開催

・大山町に対する想い、希望、提言の募集

・特産品の紹介 など

【申込み・問い合わせ先】

だいせんファンクラブ事務局（企画課内）

☎0859・54・5202

おめでとうございます 鳥取県優秀経営農林水産業者等表彰

鳥取県優秀経営農林水産業者等の表彰式が、10月7日に知事公邸で行われました。日ごろから意欲的に農林水産業に取り組み、地域振興に貢献された方々に、平井知事から表彰状が贈られました。

本町からは、次の方々が受賞されました。

優秀経営農林水産業者

農産・園芸

株式会社諸遊農場

代表取締役

諸遊 壤司さん（安原）

農林水産業功労者

農産・園芸

天島 清憲さん（高橋）

未来を担う青年農林水産業者

園芸

富田 寛貴さん（上萬）

いきいき農林水産業者

園芸

二ノ宮 守さん（小竹）

▲写真左から二ノ宮さん、天島さん、平井知事、竹口町長、諸遊さん、鳥取県議会議員、富田さん

町長の『余白に書かせて!』



10月1日に、株式会社片木アルミニウム製作所（片木威代表取締役社長）から、ネームプレートの寄贈を受けました。

町の誘致企業であるこの会社は、世界でも限られた金属加工技術を有しており、その技術が高く評価されています。特殊な金属加工技術でつくられたアルミパネルは、銀座の街路灯などにも採用されていますので、東京を訪れる機会があれば、ぜひ町内企業の技術を確認してみてください。

そして、このたび寄贈いただいたネームプレートは、そのすばらしい技術と素材を元に作製された美しいプレートです。

他の市町村長室を訪れると、例



えば木材が有名なところであれば地場産材を使ったネームプレートなど、その自治体にちなんだものが置かれていることがあります。

大山町では、国内外の交流先から訪問団が毎年来庁され、町長室で写真を撮って帰られますので、その際に町内企業の技術を伝えるツールとして、このネームプレートを活用していきたいと思っています。

株式会社片木アルミニウム製作所の皆さん、本当にありがとうございます。

（文責／町長 竹口大紀）

くらしに役立つ情報や最新の消費生活トラブルをお伝えします。知っておくと適切な対応ができます



はい！消費生活相談窓口です

**消費税引き上げに
便乗した詐欺に注意！**

だまされ
ないで！

消費税
10%

お金が
戻る??

ウンだ！怪しい

***金融機関や行政が、消費税のことで個人に電話をかけません**

【事例】

銀行の業界団体を名乗る男性から「消費税増税の関係で、高齢者に社会保険料の一部がもどることになった。お宅の場合は4万円ほど戻るので、通帳とキャッシュカードの番号を教えてください」と電話があった。

（60代 男性）



【アドバイス】

- 社会的に話題になっている出来事を、言葉巧みに悪用した詐欺の手口です。消費税引き上げに便乗した詐欺が予想されるので注意が必要です。
- 電話の着信番号通知サービスや録音機能を活用し、「知らない人からの電話には直接でない」のもトラブルを避ける方法の一つです。
- 金融機関や行政等が、消費税を理由に個人に電話をかけてくることはありません。電話で「お金が戻ってくる」と言われても信用しないでください。

【参考：国民生活センター 見守り新鮮情報】

*お気軽に消費生活相談窓口をご利用ください。

大山町役場住民課

☎ 0859-54-5210（平日）

鳥取県消費生活センター

☎ 0859-34-2648（平日・土日）

お持ちですか？ マイナンバーカード

マイナンバーカード（個人番号カード）は、公的な身分証明書として利用できるほか、オンラインでの確定申告等のサービスにご利用いただけます。

また今後は、カードの健康保険証としての利用や、カードを利用した消費活性化策が検討されるなど、マイナンバーカードの利便性の向上と活用シーンの拡大が予定されています。

マイナンバーカードをお持ちでない方は、ぜひ申請をしてください。

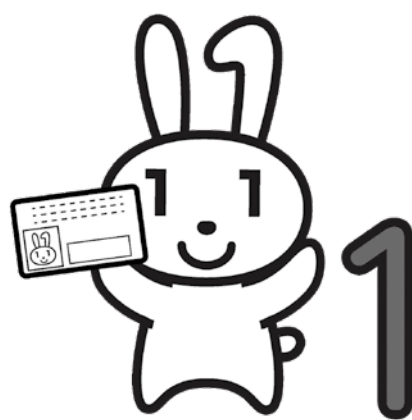
◆申請について

パソコン、スマートフォン、郵送、または証明用写真機（対応機種のみ）で申請できます。

・パソコン、スマートフォンでの申請方法

地方公共団体情報システム機構（J-LIS）のホームページ（<https://www.kojinbanggo-card.go.jp/kofushinse/>）で確認できます。

※インターネットで申請する場合、申請用のIDが必要になります。申請書を紛失した場合は、住民課及び各支所総合窓口室でID付の申請書を再発行できますので、本人確認書類をお持ちのうえ窓口までお越しください。



・郵送での申請方法

通知カードについている申請書をお使いください。申請書を紛失した場合は、役場窓口で手書き用の申請書をお渡しします。

◆受取方法

申請された方には、後日、交付通知書（はがき）を送付します。申請者本人（15歳未満の方は要保護者同伴）が、交付通知書と通知カード、本人確認書類を持参することでマイナンバーカードを受け取ることができます。

また、交付通知書を受け取った方で、まだ交付を受けていない方は、早めに交付手続きをしてください。

◆問い合わせ先

住民課

☎ 0859・54・5210

受講者募集

カラダ改善プログラム

「脱メタボ健康塾」改め「カラダ改善プログラム」を始めます。お腹の出てきたあなた、健診でひっかかったあなた！このチャンスを逃すのはもったいない。

自分の生活習慣を見直して、この冬をスツキリと過ごしませんか。メタボリックシンドロームや糖尿病予防についてのお話が聞けます。お気軽にお申し込みください。

③1月24日（金）

13時30分～15時30分

・講義「日々の食事でカラダ改善！」
講師：健康対策課 管理栄養士

④2月28日（金）

13時30分～15時30分

・ふりかえり
・健康ミニ講話「口は健康の入り口
～歯周病と糖尿病の関係～」
講師：西部福祉保健局歯科衛生士
森本小由美さん

①11月26日（火）

13時30分～15時30分

・講話「科学的根拠に基づく
糖尿病の真実」

講師：大山診療所 朴 大晃所長
※講話のみの参加は、申込不要です。

②12月17日（火）

13時30分～15時30分

・講義・演習

「日々の体操でカラダ改善！」
講師：健康運動指導士

松田万里さん

◆申込み・問い合わせ先

健康対策課

☎ 0859・54・5206

新たな森林経営 管理制度がスタートします

管理が行き届いていない森林について、市町村が所有者から長期の経営委託を受け、森林の経営管理を行うことができる森林経営管理法が施行されました。

大山町でも、水源の保全や災害に強い森林づくりを目指し、本年度から取り組みを実施していきます。

◆森林の適切な管理

森林は、植林から始まり、下刈り、間伐（間引きして木の成長を助ける）、主伐（全ての木の収穫）、搬出（市場等に売る）を経る植栽のサイクル（約50年）という、とても長い期間の管理が必要になります。

手入れせずサイクルが乱れると、やがて森林は荒廃していき土砂崩れや洪水などの災害が発生しやすくなってしまう。

森林の荒廃による災害を防止し、市民の安全を守るためには、森林を適切に管理することが大切です。

◆森林経営管理法の概要

森林経営管理法では、森林所有者は伐採、造林、保育により経営管理

を行うことが規定されています。（森林経営管理法3条）

自分で森林の経営管理が困難な所有者は、市町村へ経営管理の委託が可能になります。

◆意向調査について

大山町では、森林所有者の皆さんに、12月から順次、森林経営の意向調査（アンケート調査）を行い、所有森林のこれからの経営管理の方針などを聞いた上で、今後の経営管理方法を検討していきます。

◆地区説明会

本年度、大山町では、中山地区の一部で意向調査を実施する予定です。意向調査の対象者には別途お知らせしますので、ご理解・ご協力をお願いします。

◆問い合わせ先

農林水産課

☎0858・58・6116



ふぐ処理師試験が あります

鳥取県ふぐの取扱い等に関する条例第5条に規定するふぐ処理師試験が実施されます。

【ふぐ処理師試験】

◆試験日 令和2年1月31日（金）

・学科試験10時

・実技試験13時

◆場所 伯耆しあわせの郷

（倉吉市小田458）

◆受験手続

11月25日（月）～12月13日（金）

の期間に、規定の書類を添えて、西部総合事務所生活環境局に申し込んでください。郵送は期間必着。

◆手数料 9,040円

◆問い合わせ先

西部総合事務所生活環境局

☎0859・31・9321

鳥取県最低賃金改正

時間額…790円

発効日…令和元年10月5日

詳しくは、鳥取労働局労働基準部賃金室へお尋ねください。

☎0857・29・1705

オオサンショウウオを発見したときは

オオサンショウウオは、国の特別天然記念物です。個体を勝手に触ったり、動かしたりすることは法律で禁止されています。

9月には後谷川（下市川水系）で、蟹かごに入った成体3匹が確認されました。

町内の多くの河川には、オオサンショウウオが生息しています。それらの河川は、水質が良く、餌となる生物がたくさんいる良好な環境にあると言えます。

11月は卵のふ化する時期です。河川内（岩の下や岸付近の穴等）には、幼生のいる可能性もあります。

蟹かごや用水路等、オオサンショウウオにとって本来の生息環境でない場所で発見された場合は、町が計測や個体識別記録などを行ったあと、発見された河川（水系）の生息に適した場所に放流します。

用水路等でオオサンショウウオを発見された場合は、観光課文化財室へご連絡ください。

◆問い合わせ先

観光課文化財室

☎0859・53・3136

▶後谷川で発見された成体



▶過去に名和川で発見された幼生



大山恵みの里だより vol.136

問い合わせ先
大山恵みの里公社
☎0859-54-6600

▼大山の食の恵みをギフトに

「大山恵みの里 通販サイト」では、厳選したさまざまなお勧め地産商品やオリジナル商品、旬の野菜や果物など「大山の食の恵み」をインターネット販売しています。

単品のご注文はもちろん、「法要の引出物に3千円の組み合わせセットが欲しい」といったご相談・ご注文にも応じます。ぜひ、ご利用ください。

お問い合わせ、ご相談は大山恵みの里公社（0859・54・6600）通販担当へ。

▼11月16日（土）

みくりや市感謝祭

山陰最古の駅舎JR御来屋駅構内にある「駅なかマルシェ」みくりや市では、11月16日（土）9時から恒例の感謝祭を行います。地元の新鮮野菜や果物、特産品を販売します。どうぞお出かけください。

▼11月23日（土）

道の駅「わいわい恵み市」

11月23日（土）に、道の駅恒例の「わいわい恵み市」を開催します。当日は道の駅前駐車場に特設会場を設け、採れたての新鮮な野菜や果物を満載した軽トラ市や、大山の恵みを存分に味わっていただけの飲食ブースを展開します。

ご家族・お友達と、どうぞお出かけください。日程・出店内容など、詳しくはポスターや大山恵みの里ホームページをご覧ください。

▼道の駅の人気商品「大山どまん中らーめん（2食セット）をリニューアル

大山町産小麦100%の麵を使用し、道の駅の食堂メニューとしても大人気の「大山どまん中らーめん」。

このたび売店で販売している2食入りセットのパッケージを大幅にリニューアルしました。高級感のある黒のペーパーボックス入りで、ちょっとした手土産にも最適です。ぜひお求めください。



混合粗大ごみの受入れをします

ご家庭で不要になった混合粗大ごみの処理を希望される方は、名和クリーンセンターへ直接持ち込んでください。

なお、家庭から出るごみが対象となりますので、事業所のごみの持ち込みはできません。

○混合粗大ごみとは

「燃える物と燃えない物が一緒になっている、自力での分別が困難な粗大ごみ」

例) 電気毛布、電気カーペット、スプリング入りソファ、マット

ジチェア、オルガン、木製の台付きミシン、ゴルフバッグ、チャイルドシートなど

※ねじ等で接合しており、容易に分解できるものは持ち込みできません。

※係員が混合粗大ごみではないと判断した場合、受け入れできないことがありますので予めご了承ください。

◆日時 11月10日(日)

9時～12時・13時～15時

◆持ち込み場所

名和クリーンセンター

◆手数料 10kgあたり210円

※10月から料金が改定されました。

●当日、混合粗大ごみ以外は受け入れを行っていません。

※手数料は、持ち込み場所において、現金でお支払ください。

◆問い合わせ先

住民課

☎0859・54・5210

大山支所総合窓口室

☎0859・53・3311

中山支所総合窓口室

☎0858・58・6111

※当日の連絡先

名和クリーンセンター

☎0859・54・5352

クマに注意を!

クマは、冬眠前にエサを求め活発に行動しますが、今年の秋は山中でのエサ不足が予想されており、柿や栗等を求めて集落周辺等へ出没する可能性があります。田畑で農作業をされる際やレジャーなどで入山される際にはご注意ください。

「出会わないようにすること」が一番重要!

- ・集落周辺等にエサとなる誘因物(生ごみや放棄作物)を放置しない。
- ・柿や栗等の早期収穫。
- ・鈴やラジオを鳴らす、声を出して人の存在を知らせる。
- ・入山時は複数人で行動する。
- ・にの強い食べ物などを持ち込まない。
- ・クマの気配や痕跡があったらすぐにその場を立ち去る。

出会ってしまっても慌てず冷静に!

【クマがこちらに気付いていない場合】

- ・気付かれないように静かにその場を立ち去る。

【クマがこちらに気付いている場合】

- ・ゆっくりと、背中を見せず後退する。
- ・クマとの間に立木などの障害物をはさむ。

【クマが攻撃してきた場合】

- ・手に持っている物や丈夫な木の棒などで、クマの鼻先や目を攻撃する。
- ・クマ撃退スプレーを持っている場合は、クマの顔めがけて噴射する。
- ・攻撃を避けられない場合は、膝をついて身をかがめ、頭・首を守る。

◆クマの目撃情報は、

農林水産課(☎0858-58-6116)へお寄せください。



1冊 770円(税込)

鳥取県民手帳
好評発売中!!

ご希望の方は、本庁総務課、各支所総合窓口室でお求めください。

ごみの分別のお願い
食用油のボトルは
可燃ゴミで!

今年の1月から食用油のボトルは、可燃ごみの区分に変更になりました。不燃ごみで出されているケースがよく見かけられます。食用油のボトルは可燃ごみで出しましょう。

令和元年分 年末調整説明会

源泉徴収義務者の方を対象とした
年末調整説明会があります。

◆日時・会場

① 11月19日（火）

13時30分～16時30分

境港シンフォニーガーデン

② 11月20日（水）、11月21日（木）

13時30分～16時30分

米子市文化ホール

※両日とも「年末調整説明会」に引き続き、「消費税の軽減税率制度等説明会」を行います。

※駐車場は混雑が予想されます。

できるだけ公共交通機関をご利用ください。

◆問い合わせ先 米子税務署

☎ 0859・32・4121

国税に関するご相談・来署のご予約は電話でお願いします

◆ 国税に関する一般的なご相談は音声案内に従って「1」を選択
◆ 面接による個別の相談の予約は音声案内に従って「2」を選択

カウンセラーによる 『こころの相談会』 & 『ひきこもりからの回復』 DVD上映会

産業カウンセラーが、気になっている悩みや、困りごとなどをお聴きします。また、同日は『ひきこもりからの回復』のDVDを上映します。

★カウンセラーによる『こころの相談会』

◆日時 11月23日（土・祝）
9時30分～16時

対面相談で一人1時間まで。秘密は厳守します。

★DVD上映『ひきこもりからの回復』 （NHK 厚生文化事業団福祉ビデオライブラリー）

- ・「私がひきこもった理由
～回復へのヒントを探る」
9時40分～11時40分
- ・「我が子がひきこもったとき
～家族の役割と支援」
13時15分～14時45分

◆場所 米子コンベンションセンター3階

◆対象 どなたでも

◆料金 無料

※相談会のみ予約が必要です。

◆問い合わせ先

ライフサポートセンターとっとり

☎ 0120-82-5858

FAX 0857-32-5454

【税務研修会のご案内】

1. 2019 年分 年末調整のしかた
2. 消費税軽減税率制度について

◆日時 11月18日（月）
13時30分～16時30分

◆場所 保健福祉センターなわ

◆問い合わせ先

公益社団法人 米子法人会

☎ 0859-32-6616

労働セミナー

「法改正に対応した

非正規労働者の働き方」

◆日時

11月8日（金）

14時～15時30分

◆講師

社会保険労務士 尾崎宏之氏

◆場所

米子市立図書館2階研修室

◆申込方法

電話もしくはFAXで

お申し込みください

◆問い合わせ先

中小企業労働相談所みなくる米子

☎ 0859・31・8785

FAX 0859・21・0034

ふれあいコンサート

in 米子

航空自衛隊西部航空音楽隊による
コンサートを開催します。入場無料。
ただし入場整理券が必要です。

◆日時

11月17日（日）

14時～16時（開場13時）

◆場所

米子市公会堂

◆入場整理券取扱い場所

自衛隊米子地域事務所・米子市公会堂・米子市文化ホール・西部地区各市町村役場・自衛隊基地・自衛隊駐屯地

◆問い合わせ先

自衛隊米子地域事務所

◆問い合わせ先

自衛隊米子地域事務所

◆問い合わせ先

自衛隊米子地域事務所

☎ 0859・33・2440

ハロートレーニングセミナー 参加者募集

正社員就職に向けてハロートレーニング（公的職業訓練）制度の活用セミナーを開きます。希望により企業、訓練実施機関、ハローワーク等との個別相談もできます。

◆対象 就職氷河期世代を中心とした正社員就職を希望する、概ね55歳までの方、また家族等の支援者

◆日時 11月22日（金）

13時30分～16時（受付13時～）

◆場所 ポリテクセンター鳥取

（鳥取市若葉台南7丁目1番11号）

◆参加費 無料

◆申込方法 事前申し込み（当日参加も可能）・服装自由

◆その他 参加企業等の詳細は、ハローワーク（公共職業安定所）にお問い合わせいただくか、鳥取労働局のホームページをご覧ください。

◆申込み・問い合わせ先
ハローワーク米子

☎0859・33・3911



大山町プレミアム付商品券の申請用紙が届いた方へ

申請期限は
11月29日(金)です！
申請はお早めに。

◆問い合わせ先：総務課 ☎0859-54-5201

指名手配被疑者の 検挙にご協力を！

令和元年8月末現在、全国の警察から指名手配されている者は、警察庁が指定している重要指名手配被疑者を始めとして600人上がっています。早期検挙に取り組んでいるところですが、捜査活動には、国民の皆さんのご協力が必要です。指名手配被疑者によく似た人を見たなど、どんなことでもかまいません。警察に通報をお願いします。

◆琴浦大山警察署

☎0858・49・8110

イトナミダイセン藝術祭 2019

11月2日(土)～11月10日(日)

大山町長田にある旧長田分校、てまひま、玉簾山清見寺などをメイン会場にイトナミダイセン藝術祭 2019 を開催します。

期間中は国内外からたくさんのアーティスト、芸術家がやってきて作品展示やパフォーマンス、映像作品を発表します。

また、今年は鳥取市鹿野町在住の舞踏家・目黒大路さん演出のもと、長田集落の皆さんが舞踏ミュージカルに挑戦。ミュージカルは11月3日、4日に上演します。

詳しいプログラムは、大山・名和・中山の各公民館に設置のチラシ、ホームページ、フェイスブックなどでご確認ください。

【ホームページ】

<http://www.itonamidaisenartfestival.com>

【フェイスブック】

<https://www.facebook.com/ITONAMIDAISEN/>

◆問い合わせ先 こっちの大山研究所
080-2942-6517

イトナミダイセン 藝術祭 2019
11月2日(土) - 10日(日)

会場 長田集落
鳥取県大山町長田
若葉山分校(大山デパート)とてまひま玉簾山清見寺
【観覧料】10:00-21:00 (無料)
【会場】大山町長田集落、長田集落、玉簾山清見寺、てまひま、玉簾山清見寺
【お問い合わせ先】大山町長田集落、長田集落、玉簾山清見寺、てまひま、玉簾山清見寺
【お問い合わせ先】大山町長田集落、長田集落、玉簾山清見寺、てまひま、玉簾山清見寺

西部消防局から

●11月9日は

『119番の日』

通報時は、落ち着いて係員の質問に答えてください。いざという時に備えて電話のそばに住所、名前、電話番号を記入したメモを準備しておきましょう。

携帯電話からの通報は、災害現場の地点特定に時間を要することがあります。その場合は、付近の目標となる建物や住居表示などを確認してお伝えください。

◆問い合わせ先

西部消防局

☎0859・35・1951

令和元年

秋季全国火災予防運動

実施期間：11月9日（土）～15日（金）

防火標語

「ひとつずつ いいね！で確認 火の用心」

暖房器具は使用する前に点検を実施し、正しく使って火災が発生しないようご注意ください。

大山チャンネル
11月の主な放送内容

(6:00 / 9:00 / 12:00 / 15:00 / 18:00 / 21:00 / 24:00)

※初回のみ12時スタート

大山チャンネルはデジタル113ch

11/1～、11/11～

◆「PICK UPだいせん」

暮らしに役立つ情報、集落行事、地域の話、町民の活動などをたっぷりお届けします。「集落発！ご近所ニュース」、大山町の知られざる歴史や逸話に迫る「大山伝説」、町民の夢に密着する「17000の夢」など、特集企画もお楽しみに！

11/21～

◆「だいせん100%TV～何に取り組み、何をめざす？ 地域自主組織」

大山町内の10地区で立ち上がってきた地域自主組織。人口減少、少子高齢化、空き家増、若者の地元離れなど様々な課題を抱えるなか、どんなことに取り組んでいるのか？活動を通じて、どんな地域を目指そうとしているのか？10地区のリーダーやメンバーがスタジオに集結。それぞれの思いを語り合います。

◎番組の最新情報や放送の一部をFacebookで配信中。

「大山チャンネル」で検索&フォローお願いします。

<https://www.facebook.com/daisenchannel/>

◆番組への情報提供・問い合わせ先

アマゾンラテルナ鳥取大山オフィス

☎0858-58-2318

月1回中山温泉で映画を観ませんか？

◆11月上映作品

「山懐に抱かれて」

(2019年作品・104分)



岩手県の山あい、酪農を営む大家族を追ったドキュメンタリー。

岩手県下閉伊郡田野畑村で5男2女と夫婦の9人で暮らす吉塚一家。自らの手で山に牧場を切り開いて牛を完全放牧し、限りなく自然に近い環境で、草だけを餌に牛を育てる、安心安全の酪農「山地酪農」を实践。家族たちが歩んできた24年を丹念に追っていく。

ナレーション…室井滋

◆日時

11月16日(土) 10時/14時/18時半 3回上映

◆料金

大人 900円
中学生以下 500円
未就学児 無料

◆場所

中山温泉生活想像館
わくわくホール

◆問い合わせ先

中山温泉
☎0858・49・3330

◆主催

ええがな大山実行委員会
後援…大山町、大山町教育委員会

なかやま温泉 だより vol. 66



◆なかやま温泉
☎ 0858-49-3330

こんにちは。なかやま温泉ゆー
ゆー倶楽部ナスパルです。色とり
どりの紅葉が山を染め、少しずつ
朝夕の寒さが身に染みる季節にな
りました。
深まる秋には心も身体も温まる、
なかやま温泉をぜひご利用くださ
い。

★毎月26日は『お風呂の日』です

- ・ポイント3倍デー
- ・ご入浴のお客様全員に空くじな
しの抽選会
- ・お子さまは受付スタッフとジャ
ンケン大会

★(メンズ・レディースは ポイント2倍)

- ◎メンズデー／毎週金曜日
- ◎レディースデー／毎週水曜日

☆11月のイベント情報☆

『中山温泉朝市』

【日時】 11月3日(日) 9時～11時
【場所】 中山温泉館展示ホール

『ナスパルシアター』

上映作品『山懐に抱かれて』

【日時】 11月16日(土)
【場所】 中山温泉わくわくホール
【時間】 10時・14時・18時半
【料金】 大人900円
中学生以下500円
未就学児 無料

『ミニ四駆中山温泉杯』

【日時】 11月24日(日)
・フリー走行 9時～12時
・レース 13時～17時
【場所】 中山温泉わくわくホール
【料金】 1,000円(中山温泉入浴券付)

『ご利用案内』

営業時間…10時～21時
(20時30分受付終了)
休館日…毎月第2・4月曜日
料 金…大人440円
小人220円
◎お得な回数券もございますので、
ぜひご利用ください。

名和公民館【成人講座】

「世界遺産で出会った 仏教の足あと」

- ◆日時 11月17(日)
13時30分～15時
- ◆場所 名和公民館 2階
視聴覚室
- ◆講師 山田 晋さん
※どなたでもお気軽に
参加ください。



編集後記

スポーツは好きですか?ここし
ばらくは、世界陸上、バレーボール
やラグビーのワールドカップなど、
スポーツのテレビ中継が連日楽し
みでしかたなかった私。ラグビー日本
代表チームの活躍にも心が躍りまし
た。楽しみだった中継がなくなって
何だか寂しいです。

さて、文化祭などをはじめ、秋の
イベントが町内外で盛りだくさんで
す。ぜひ、気になるところに出かけ
てみてください。いろいろな秋の栄
養を取り込んで、来る冬に備えま
しょう。

(ひる)



大山町広報 11月号

- ◆発行：大山町役場
- ◆編集：総務課
- ※eメール

soumu@daisen.jp

鳥取県西伯郡大山町御来屋328番地

TEL 0859-54-3111

FAX 0859-54-2702

大山町ホームページ <https://www.daisen.jp/>

◆印刷：東京印刷株式会社

私たちのまち (10月1日現在)

○人 □; 16,241人 (-14)

男 : 7,855人 (-2)

女 : 8,386人 (-12)

○世帯数; 5,750世帯 (1)

今月の税・保険料

国民健康保険税 (6期)

納期限 **12月2日(月)**

※期限までに納めましょう